



2025年 9月 8日
第036号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

加害者が被害者とされた！JR東日本武蔵小金井駅暴行事件 第3回口頭弁論に合わせたビラ配布行動と裁判報告集会を開催！

「被害者が加害者にされた！JR 東日本武蔵小金井駅暴行事件」の第3回口頭弁論が9月8日に行われました。当日に合わせて、全国でビラ配布行動を実施し（全14箇所、172名の参加で1945枚配布）、本部にて裁判の報告集会、横浜地本では本部とリモート中継をつないでの報告集会を開催しました。

4
支
部
が
各
地
で
展
開

川崎支部



川崎駅

横浜支部



町田駅

大船支部



保土ヶ谷駅

小田原支部



藤沢駅

市民に訴える駅頭ビラ配布行動

横浜地本では、各支部が川崎駅・町田駅・保土ヶ谷駅・藤沢駅でのビラ配布行動を実施し、23名の参加で319枚を配布、その後に行った報告集会ではリモートも含めて26名の参加で報告集会をつくり出しました。

ビラ配布行動では、これまで同様「JR東日本で発生したパワハラ」という言葉に関心が高く、走ってビラを取りに戻ってくれた方や、「いつの世も、弱いものいじめしかない。とんでもないことだね。ぜひ頑張ってくれたい」といった応援してくれる意見を述べてくださる方もいらっしゃいました。

報告集会では、各機関のたたかいの報告のほか、本部からは前回口頭弁論において、Aさん、会社、被告の主張が三者三様になっているため、各証言が実現できるのか検証VTRを作成し、その映像を見ました。また、担当弁護士より、被告が提出している反論文に対して、検証VTRを作成してきたことで、Aさんの主張が、いかに客観的で嘘が無いのかが明確になった。会社と被告の主張は、**一部の事実だけを切り取り暴行が無かったことを描き出しているため矛盾が出てくる**。会社はAさんが問題社員と描き出しているが、人命救助により消防庁から表彰も受けていた。といった報告がありました。

JR東労組は「被害者が加害者にされた！JR 東日本武蔵小金井駅暴行事件」の真実を広め、理不尽なパワハラと嘘で事件の隠蔽を図る経営姿勢を許さずたたかうことを意思統一しました。

問題を世論に訴え、組織強化・拡大を実現し、連帯してたたかおう！